



神明中だより

<http://www.suginami-school.ed.jp/shinmeichu/>

教育目標 創造・鍛錬・共生 校訓 自主・自律

令和4年12月16日

12月号

杉並区立神明中学校

杉並区南荻窪2-37-28

ちがいを豊かさに

校長 山内 清一

12月11日(日)、今年度もコロナ感染防止を図りながら、杉並区中学校対抗駅伝大会2022が開催されました。神明中チームは、男子が12位、女子が8位という結果でした。サポートにまわった生徒を含め全員が日頃の練習にひたむきに取り組み、男子も女子も一人ひとりが襷を繋ぐために精一杯の走りを見せてくれました。また、当日は、コロナ感染防止のため制限された中、保護者・地域の皆様からご声援をいただきました。ありがとうございました。

さて、12月4日(日)～10日(土)は「人権週間」でした。みんなで人権について考える一週間です。2学期もうすぐ終わりますが、今、クラスはどうでしょうか。4月に新しく出会った友達とも、少しずつ知り合い、お互いの違いが分かり、仲間として認め合うことができているでしょうか。改めて身の回りの人権について考える機会としてほしいと思います。

そのことを考えるために「弱いところでつながっていく」という詩の一部を紹介します。

菜の花は 自分で動けないから	ハチに蜜を運んでもらっている
ハチは 自分では蜜をつくれなから	菜の花に蜜をつくってもらっている
わたしは計算が弱いから	おにいちゃんによく教えてもらっている
おにいちゃんは服のセンスが悪いから	わたしによく服の相談をする
子どもは知らないことが多いから	おとなからいろんな知識を学ぶ
わたしたちはみんな弱いところがあるから	
その弱いところでちがうだれかとつながっている	

.....

これは、本校の図書館にある「人権絵本2 ちがいを豊かさに」(文：岩川直樹 絵：木原千春 出版：大月書店)に掲載されているものです。

私たちの中にはいろいろな考え方の、いろいろな性格の人がいます。どんなに強そうに見える人にも弱さがあります。その弱さを補い合って、はじめて人と人とがつながることができます。自分は違うからといって付き合わないのではなく、違うものを持っている人からいっぱい教えられることがあります。違うものを持っている人と付き合うことによって自分が豊かになることができます。一人一人に違った弱さがあることを思って、声を掛け合いながら目標に向かって一緒に取り組んでほしいと思います。

2年生は11月に「杉並教育ビジョン2022」の「共に尊重したいこと、大切にしたいこと」のうち「ちがいを認め合い、自分らしく生きる」という項目に焦点を当てて意見交換会を行いました。自分だけが楽しく、気の合う仲間だけが仲良しでは「ちがいを認め合い、自分らしく生きる」ことはできません。そして、本当に良いクラスとは言えないでしょう。2学期が終わるこの時期に、もう一度「人権」について考えてもらいたいと思います。一人一人が認め合えるクラス・学年・学校にしていきましょう。

【杉並区中学校対抗駅伝大会2022】12月11日（日）

《女子第8位入賞 男子第12位》



【男子】

- 1区 伊藤 海斗 (3年)
- 2区 安友 優陽 (1年)
- 3区 嶋 洸樹 (3年)
- 4区 小暮 真志 (2年)
- 5区 土谷 太一 (3年)

【女子】

- 1区 畠山 涼音 (3年)
- 2区 後藤 珂歩子 (2年)
- 3区 高木 彩花 (2年)
- 4区 南部 紗弥加 (3年)
- 5区 杉原 陽菜 (2年)

《補欠選手》

- 【男子】 中村 雅輝 (2年) 山田 桜貴 (1年) 齋藤 由泰 (1年)
- 馬場 健人 (2年)
- 【女子】 青木 千紘 (3年)

【震災救援所訓練】12月10日（土）



起震車体験



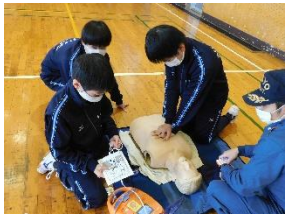
給水体験



毛布担架体験



車いす体験



AED 体験



防災倉庫確認



防災倉庫確認



閉会式

【1月の予定】

- 1/10 (火)
- 1/12 (木)
- 1/14 (土)
- 1/22 (日)・23 (月)
- 1/24 (火)～26 (木)
- 1/26 (木)・27 (金)
- 始業式
- セーフティー教室
- 土曜授業・引き渡し訓練
- スキー教室保護者説明会 (2)
- 私立推薦入試
- 菅平スキー移動教室 (2)
- 都立推薦入試

